



理事長就任挨拶

峰ヶ丘同窓会理事長
生物資源科学科

房 相佑 (平5院農卒)

同窓生の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。今年7月より峰ヶ丘同窓会理事長を仰せつかりました生物資源科学科植物育種学研究室の房 相佑(ばん さんう)でございます。平成元年に来日し東京での1年間の語学研修を経て、平成2年2月に農学研究科の研究生として入学して以来、35年間農学部峰ヶ丘に巣ごもりしております。時の流れは早いものでもう峰ヶ丘を巣立ちするまで残り2年半となっており、最後に恩返しの機会と思ひ微力ではございますが大役をお引き受けました。

さて、昨年11月には2年越しの「農学部創立100周年」記念式・祝賀会を盛大に開催することができました。これもひとえに同窓生の皆様の心温かいご支援とお力添えの賜物であると存じます。この場をお借りし深く感謝申し上げます。記念式に先立ちまして全国の支部長様をお招きし各支部の現在の状況を伺ったところ共通課題の一つとして支部会に若い世代の新入会員が少なくなっているとのことで

した。支部長様からは各県に就職する卒業生のリストを同窓会本部から情報提供してほしいとのことでしたが、個人情報保護の面で悩ましいところでございます。今後、常任理事会において支部会のご活動をサポートできるアイデアを考えたいと思います。また、「農学部創立100周年」記念碑の件ですが、大学本部側の旧図書館の保存に対する考え方が二転三転しておりましたが、本年の学園祭(創立記念日)の頃には設置工事に着手するスケジュールで大学と調整しております。記念植樹の品目も大久保前理事長のご尽力で「日光紅姫桜」に決まりました。この系統は創立80周年の記念樹である「思川」の生みの親でもある桜研究家の久保田秀夫様によって育成されたそうです。そこで、農学部のグリーンスペースに「思川」が大きく成長しておりますので「日光紅姫桜」もあわせて宇都宮大学のもう一つの名所にしたいと考えております。

峰ヶ丘同窓会の同窓生は日本のみならず、韓国をはじめ、中国、モンゴル、タイ、インドネシアなど国際的に活躍しています。そこで、韓国の宇都宮大学留学生会を峰ヶ丘同窓会の海外支部会にすることを皮切りとして峰ヶ丘同窓会のグローバル化を目指したいと存じます。末筆で大変恐縮ですが、今後とも同窓生の皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、同窓会会員の皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。まとまりのない文書で大変恐縮ですが就任のご挨拶に代えさせていただきます。

新入生歓迎会

新型コロナウイルスによるパンデミックの前までは、入学ガイダンス開催日に合わせて、全学科の新入生が集まり、教員や先輩たちと大学生協で会食をしながら親睦を深めておりました。今年度からは、従来の開催方法ではなく、学科ごとに開催されることになりました。今年度は、以下のような内容で開催されました。

学 科	実 施 日	内 容
生物資源科学科	2024年4月4日	大学生協での会食
応用生命化学科	2024年4月8日	学内で昼食会
農業環境工学科	2024年4月12日	大学生協で会食
農業経済学科	2024年5月24日～25日	日光自然ふれあいハウスでの合宿(厚生補導)
森林科学科	未実施(10月に開催予定)	演習林での昼食会



(生物資源科学科)



(応用生命化学科)



(農業経済学科)